



関宮学園

令和4年度
-2月号-
発行 1/26

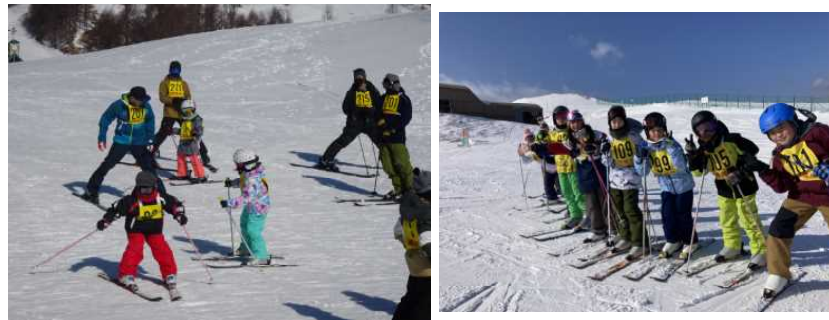
1. 17集会 1 / 17

地震を想定した避難訓練の後、前期課程体育館で「1. 17集会」を行いました。あの日から28年、阪神淡路大震災を経験した世代としては、まざまざとあの日の光景が蘇ります。生まれていたとしても幼かった世代の先生も多くなり、風化させない取組が必要だと思いました。



前期課程スキー教室 1 / 20

3回予定している前期課程スキー教室の1回目が終わりました。雪が降る中でしたが、子どもたちは元気にスキーを楽しみました。回数を重ねるごとに子どもたちがみるみる上



達している姿が頼もしいです。指導ボランティアとしてお家の方にもお世話になりました。ありがとうございました。

入学説明会 1 / 23 進級説明会 1 / 24

入学説明会、進級説明会を行いました。ありがとうございました。

吹奏楽部 兵庫県アンサンブルコンテスト但馬地区大会 金賞
スキー部 7年 田中皇貴 県中学校総合体育大会スキー大会 GS : 11位

そうあんくん お手伝い大作戦

子どもたちが冬休みに取り組んだ「そうあんくん お手伝い大作戦」を見ました。満点の80ポイント達成した「お手伝いの超人」がたくさんいました。家族の一員として過ごす冬休みとなったんだなと思いました。

各家庭で相談していただいた「スペシャルお手伝い」は、それぞれの家庭らしいお手伝いが並んでいました。お家には、いろいろな仕事があって成り立っているんだなと改めて思いました。「弟をお風呂に連れていく」「弟の髪を乾かす」だって大切な仕事です。「買い物の片づけ」とは、買った物を冷蔵庫、冷凍庫、野菜室、買い置きのに収納する仕事なんですよね。重たい荷物を運んで、種類分けする仕事って結構面倒です。やってくれる人がいると、すごく助かります。「灯油入れ」灯油はきっと寒いところに置いてあって、器具の灯油タンクを持っていって入れるか、ポリタンクを持って入ってくるのか。いずれにしても寒い中での作業ですね。「家業の手伝い」というのもありました。貴重な戦力です。案内(40ポイント)はほとんど無休のアルバイトですね。「お経上げ」というお手伝い、きっと、仏壇のお茶を換えたり、線香を立てたりもしているんでしょうね。

家庭には、本当にちょっとした仕事がたくさんあります。大きくて大変な仕事もありますが、多くは些細だけれど誰かがしなければいけない仕事です。最近はやングケアラーが問題となっています。介護や家事に追われ、本来すべき勉強やクラブ活動などの時間が奪われている若者のケアが必要です。ただ、介護や家事に追われる子どもたちは、それを辛く感じている一方、頼られている、誰かの役に立っていることに喜びを感じている面もあり、複雑な問題です。本来の活動が犠牲にならない範囲で、誰かの役に立つ仕事をするとはとても大切なことです。これを機会に、日々の仕事も子どもたちが担えるといいなと思います。

スペシャルお手伝い

<掃除>階段掃除 雑巾がけ 床掃除 靴そろえ 部屋の片づけ ごみ捨て 雑巾縫い おじいちゃんの庭の掃除<食事>ケーキ作り お弁当の手伝い 台ふき 食器拭き 包丁研ぎ お皿の片づけ お米とぎ 焼き肉の鉄板洗い<お風呂>お風呂の栓を抜く お風呂の準備 お風呂のかご運び<買物>荷物持ち ビールを運ぶ 買い物の片づけ<洗濯>洗濯物運び 洗濯物たたみ 洗濯物外し 靴洗い<家族>妹・弟の世話 弟の髪を乾かす 肩たたき 弟とお風呂に入る 赤ちゃんの世話 弟をお風呂に連れていく 勉強を教える<その他>新聞を取る お経をあげる 太鼓叩き 布団たたみ 布団上げ ガス入れ 灯油入れ 雨戸の開け閉め 布団を敷く 雪かき スキーのワックスがけ 家業の手伝い お客さんの手伝い 案内(40ポイント) 地域のイベントの手伝い お母さんが「手伝って」と言った時すぐする(文句を言わない)

